様式第 10

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
大和町	大和町	平成 28 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日	平成 28 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

1 目標の達成状況

(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標
排出量	事業系 総排出量	t	t	t %
	1 事業所当たりの排出量	t	t	t %
	生活系 総排出量	t	t	t %
	1 事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	kg/人 %
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	t %
再生利用量	直接資源化量	t	t	t %
	総資源化量	t	t	t %
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	t %

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成 26 年度)	目 標 (令和 3 年度) A	実 績 (令和 3 年度) B	実績 /目標
総人口	27,950	29,300	28,156	—
公共下水道	汚水衛生処理人口			%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口			%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	2,383	1,321	51.5%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	8.5%	4.7%	-1266.7%
未処理人口	汚水衛生未処理人口			%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

合併処理浄化槽処理区域の人口が減少したことによるものと考えられる。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和 8 年度まで ※循環型社会形成推進地域計画（R3～R7）の目標年度

次期計画では実績を基に目標を定めており、目標達成に向けて取り組む。合併処理浄化槽等については、循環型社会形成推進交付金を活用して、合併処理浄化槽の整備を継続して実施することで、汚水衛生処理率の向上に努める。

(都道府県知事の所見)

目標が達成できなかった要因として区域内の人口減少を挙げているが、区域内の人口減少が5年間で約1000人というのは自然減や社会減の要因のみとは考えにくいため、浄化槽整備促進区域の人口減少要因を的確に分析するとともに、汲み取り便槽や単独処理浄化槽からの転換を促進し、汚水衛生処理の普及に努められたい。